

2025年7月31日

「秋田市『未来応援』2号ファンド」による支援決定 ～Cranebio 株式会社への支援について～

株式会社秋田銀行（頭取 芦田 晃輔）は、投資専門子会社である株式会社あきぎんキャピタルパートナーズ（代表取締役 石川 聡）が運営し、秋田市（市長 沼谷 純）、秋田県信用組合（理事長 藤原 保）、秋田県信用保証協会（会長 長嶋 直哉）、秋田信用金庫（理事長 菅原 浩）、株式会社ゆうちょ銀行（取締役兼代表執行役社長 笠間 貴之）と共同で出資する秋田市中小企業振興2号投資事業有限責任組合（通称：秋田市『未来応援』2号ファンド）を通じて、Cranebio 株式会社（代表取締役 山本 大輔）に投資実行したことをお知らせいたします。本ファンドによる投資実行は、本件が第2号となります。

本件は、「次世代ヘルスケア産業活性化ファンド^(注1)」および「THVP-2号投資事業有限責任組合^(注2)」との共同投資案件であり、総額3.9億円の資金調達を支援いたしました。

当行グループでは、本ファンドからの成長資金の供給を通じて、地域課題の解決および県内経済の持続可能な発展に貢献してまいります。

(注) 1 次世代ヘルスケア産業活性化ファンドは、株式会社地域経済活性化支援機構と株式会社AGSコンサルティングが共同で運営する地域ヘルスケア産業活性化基盤株式会社を無限責任組合員として、地域における次世代の医療や、ヘルスケア産業基盤の構築ならびに雇用創出などに貢献する企業への投資を通じた地域経済の活性化を支援するファンドです。

2 THVP-2号投資事業有限責任組合は、東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社を無限責任組合員として、秋田大学をはじめ、東北6県および新潟県の国立大学等の研究成果を事業化するベンチャー企業への投資・育成を通じた新産業創出支援に取り組むファンドです。

記

1 Cranebio 株式会社について

Cranebio 株式会社は、フェムテック製品の開発とDNAオリガミ^(注)技術を用いた迅速検査キットの開発を手掛ける企業であり、高精度で安価、かつ、デバイスレスの製品を通じて、女性特有の健康課題を解決することを目指しています。

フェムテック製品を開発するフェミニンテスター事業では、ユニ・チャーム株式会社と共同研究開発を行い、その開発検証を応用した製品として、2023年に生理用品ブランド ソフィの「妊活タイミングをチェックできるおりものシート」を販売開始しました。

DNAオリガミ技術を用いた迅速検査キットの開発については、一般のウイルス検査で要求される精度を保持したうえで、簡便性および迅速性を兼ね備えた次世代のセルフ検査方法を開発し今後の社会実装を予定しております。

(注) DNAオリガミ：約数百の原子からなる構造物の形成手法の一つであり、DNAを折り畳み任意の構造体を形成する技術

2 ビジネスモデル



3 当社製品

フェミニンテスター事業



DNAオリガミ事業



4 投資経緯

Cranebio 株式会社は、2021 年より秋田市に研究開発・製造拠点を構え、ユニ・チャーム株式会社などに検査キットを供給しています。2022 年からは秋田大学 大学院医学系研究科 産婦人科の寺田幸弘教授と貧血に関する共同研究を実施し、今後も新たなバイオマーカー探索に関する基礎研究を行っていく予定にあります。

また、2026 年度には秋田研究開発・製造拠点の拡張と併せて、本社機能の一部を秋田市へ移転することを計画しております。秋田市を中心とした研究開発や人材採用などを積極的に進めるにあたり、秋田銀行グループへエクイティ調達について相談があり、共同投資先を探索した結果、このたび次世代ヘルスケア産業活性化ファンド、THVP-2号投資事業有限責任組合とともに、ファンドの出資を通じて、同社の事業拡大を支援するに至りました。

5 出資先の概要

投資先名	Cranebio 株式会社
代表者	山本 大輔
住所	(本店所在地) 東京都台東区上野 3-2-2 (秋田研究開発・製造拠点) 秋田県秋田市飯島穀丁大谷地 257 番地 (大阪研究開発・製造拠点) 大阪府吹田市千里山東 3-10-1 (関西大学内)
事業内容	フェミニンテスター事業、DNAオリガミ事業

6 出資内容

出資日	2025年7月31日(木)
出資形態	第三者割当による株式の引受け
投資金額	30百万円

7 当ファンドの概要

名称	秋田市中小企業振興2号投資事業有限責任組合 (通称:秋田市『未来応援』2号ファンド)
設立日	2025年2月3日(月)
存続期間	約10年
ファンド総額	300百万円
ファンド運営会社(GP)	株式会社あきぎんキャピタルパートナーズ
出資者(LP)	秋田市、株式会社秋田銀行、秋田県信用組合、秋田県信用保証協会、秋田信用金庫、株式会社ゆうちょ銀行
投資対象	① 新たな事業を立ち上げるベンチャー企業及び第二創業(新事業展開)をはかる中小企業 ② 競争優位性を持ち、今後も事業拡大が期待できる中小企業 ③ 競争力を有するものの事業承継問題を抱える中小企業 ④ 秋田市に縁のある中小企業 ※ 原則、秋田市内に事業所を有すること
投資形態	株式、社債等

8 投資実行先一覧

	企業名	事業内容
第1号	有限会社ラーメンショップチャイナタウン	飲食業(ラーメン店)

(以上)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題17目標と目標を達成するための169のターゲットが示されています。